取扱説明書

日立LED照明器具

HITACHI
Inspire the Next

保管用

高天井用ＬＥＤ照明器具 壁直付形
初期照度補正形： MVE1403NN-J14B，MVE0903NN-J14B
連続調光形　　： MVE1403NN-Z14B，MVE0903NN-Z14B

日本国内用

●電源電圧は100～242Vに対応

●器具の取付工事には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず電気工事店（有資格者）に依頼してください。
お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。
また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

図記号の例　⚠「警告や注意を促す」内容のものです。　🚫してはいけない「禁止」内容のものです。　❗実行していただく「指示」内容のものです。

工事店様へ　この説明書は、工事終了後、必ずお客様にお渡しください。

1．安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠警告

🚫
- ●壁面取付専用です。傾斜天井などへ取り付けしない。落下による死亡やけがの原因となります。
- ●定格入力電圧±６%以外の電圧で使用しない。火災・感電の原因となります。
- ●器具を改造しない。火災・感電・落下による死亡やけがの原因となります。
- ●防爆形ではありません。ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じん等の引火する可能性がある場所では使用しない。火災・爆発の原因となります。

❗
- ●取付工事は「３．取り付けかた」に従い、確実に行う。不備があると、火災・感電・落下による死亡やけがの原因となります。
- ●高所作業を行う施工現場は、作業床(足場)を設置し、転落や落下の危険性を十分に排除する。転落などによる死亡やけがの原因となります。
- ●高所作業を行うときは、転落事故防止のため、必ず安全帯を使用する。

⚠注意

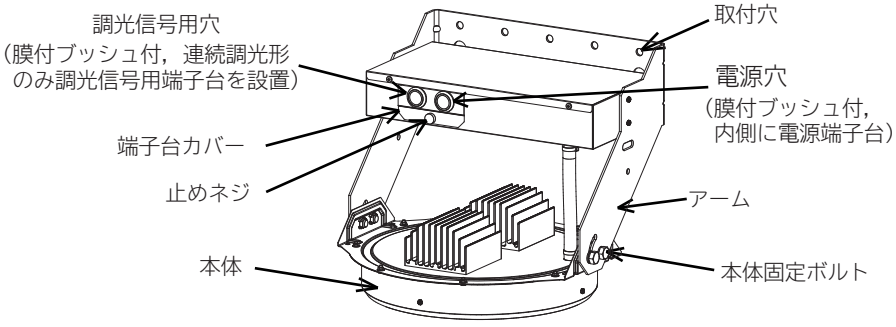
🚫
- ●一般屋内用照明器具です。直射日光のあたる場所・湿気の多い場所・直接雨が降りかかる場所・振動のある場所・腐食性ガスの発生する場所・浴場など連続的に湿度の高い場所・蒸気などが直接あたる場所で油煙等の発生す　る場所・強風が直接あたる場所では使用しない。火災・感電・落下によるけがの原因となります。
- ●器具に物をぶつけたり、荷重をかけたり、無理な力を加えたり、傷を付けたり、落としたりしない。破損によりけがの原因となります。
- ●電源線接続部を防水絶縁処理せずに使用しない。絶縁性能が損なわれ、火災・感電・絶縁不良の原因となります。
- ●周囲温度－１０～３５℃以外の場所では使用しない。火災・不点灯・短寿命の原因となります。（夏季など一時的に４５℃まで上昇する場所で使用することは可能です。）
- ●放熱を妨げるような狭い空間で使わない。器具が過熱し、火災の原因となります。
- ●ガラスカバー面を下にして、床などに直接置かない。ガラスカバーの割れ・キズの原因となります。
- ●口出線を引っ張ったり、押し込んだりしない。故障の原因となります。

❗
- ●器具と被照射物は１m以上離して使用する。それより近いと、火災、被照射物の変色、変形の原因となります。

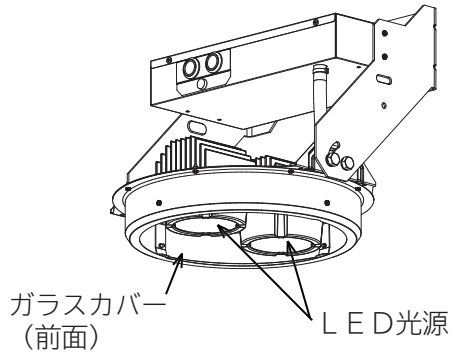
ご使用上の注意

- ●絶縁抵抗試験は必ず５００Ｖ以下の絶縁抵抗計を用いる。保護機能が作動し、不点灯の原因となります。
- ●連続調光形は、当社専用信号方式の制御装置以外と組み合わせて使用しない。不点灯・動作不良の原因となります。

2．各部の名前



図はMVE1403NN-Z14Bです。



（取付ボルト・平座金・ばね座金・ナットは別途ご用意ください）

3．取り付けかた

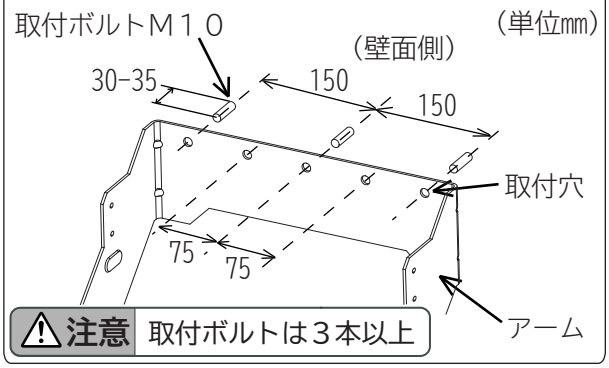
1．取り付け前に確認する。

●取付ボルトは器具質量(表１)に十分耐える強度のある壁面に設けてください。
●取付ボルト３本以上を取付穴中心に対して均等に設けてください。
●取付ボルトの寸法は取付ボルト施工寸法(図１)を参照してください。

表1　器具質量

形式	質量
MVE1403NN-J14B	7．4kg
MVE1403NN-Z14B	
MVE0903NN-J14B	
MVE0903NN-Z14B	

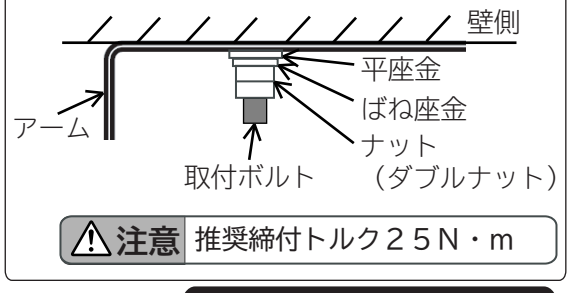
図1　取付ボルト施工寸法



2．器具を取り付ける。

●安全上、二人以上で作業を行ってください。
●取付ボルトを取付穴に通し、平座金・ばね座金・ナットを用いて、緩みのないように確実に固定してください(図２)。ナットはダブルナットで締め付けてください（推奨締付トルク２５Ｎ・m）。
●角度を変更する場合は、本体側面のボルトを緩め、角度を調整したのち、緩みのないように確実に締め直して固定してください(図３)(奨締付トルク１５Ｎ・m)。

図2　器具取付



3．電源線・アース線を電源端子台に接続する。

●電源線・アース線を指定の長さにストリップし、膜付ブッシュより電源線・アース線を引き込み、接続穴に確実に差し込む(図４）電源穴のある端子台カバーは、止めネジをはずすことで脱着できます。電源線・アース線接続後は端子台カバーを取り付け、止めネジを確実に固定してください。
万一の漏水時に器具外配線を伝って電源ケースや本体へ水が浸入しないように、器具外配線は電源ケースの下まで一度下がるように配置してください(図５)。
●電源線を解除する場合は、径または幅６㎜以下のドライバーで解除部を押し電源線をはずす。
●アース線を解除する場合は、幅６㎜以下のマイナスドライバーを解除用穴に挿入してアース線をはずす。
●アース工事は、D種(第３種)接地工事を確実に行ってください。

図3　角度を変更する場合

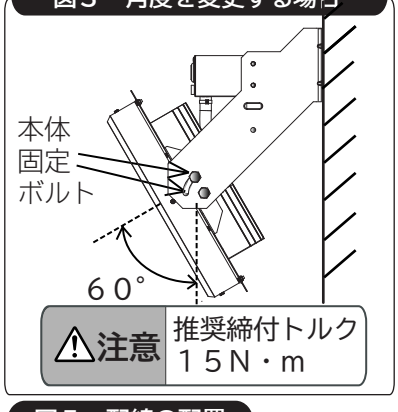
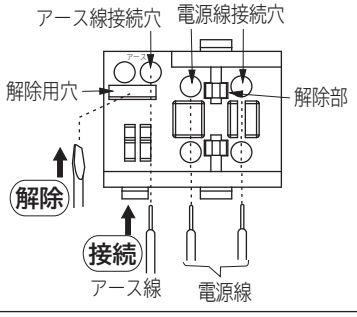


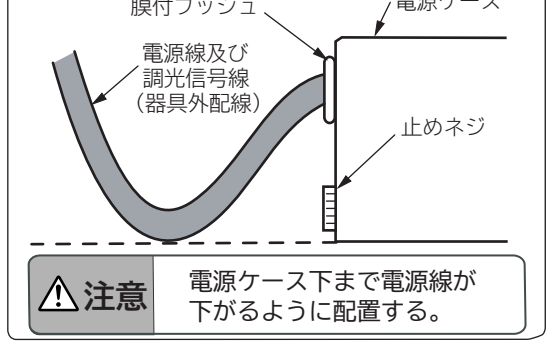
図4　電源端子台の接続と解除



電流容量
20 A

適合電線
φ1.6 φ2.0 の単線
電源線ストリップ長さ
12 mm

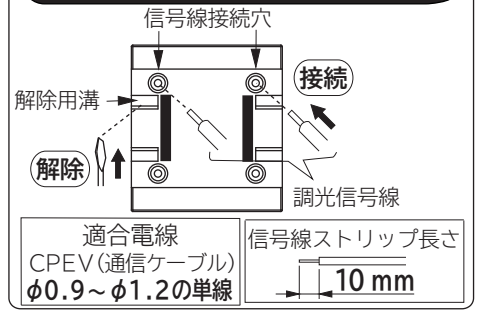
図5　配線の配置



4．調光信号線を調光信号用端子台に接続する（※連続調光形のみ）。

●制御装置への接続可能台数を確認する。制御装置には接続可能な点灯装置の台数に制限があります。MVE1403NN-Z14およびMVE0903NN-Z14は点灯装置を２台内臓していますので注意してください。
●調光信号用穴の膜付ブッシュより調光信号線を引き込み、器具の調光端子台に調光信号線を確実に差し込む(図６)。
調光信号用穴のある端子台カバーは、止めネジをはずすことで脱着できます。
線接続後は端子台カバーを取り付け、止めネジを確実に固定してください。
万一の漏水時に器具外配線を伝って電源ケースや本体へ水が浸入しないように、電源ケースの下まで一度下がるように配置してください(図５)。

図６　調光端子台の接続と解除



5．取り付け完了後、絶縁抵抗を確認してください。

6．正常に点灯するか確認してください。

お客様へ　この取扱説明書は必ず保管してください。

●このたびは日立ＬＥＤ照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

1．安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠警告

●器具を改造しない。火災・感電・落下による死亡やけがの原因となります。
●器具のすきまや放熱穴に、金属類を差し込まない。火災・感電の原因となります。
●器具を布や紙など燃えやすいものでおおったり、かぶせたりして使用しない。火災の原因となります。
●防爆形ではありません。ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じん等、引火する可能性のある場所では使用しない。火災・爆発の原因となります。

●煙が出たり、異臭がしたら、すぐに電源スイッチを切る。火災・感電の原因となります。
●お手入れの際は必ず電源を切る。感電の原因となります。

⚠注意

●器具の近くで温度の高くなるもの（ストーブ等）を使用したり、近くに燃えやすいものを置かない。故障・火災の原因となります。
●ＬＥＤ光源を直視しない。目を傷めたり、目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
●ガラスカバーを破損したままで使用しない。性能を保てないことやガラスカバーの落下によるけがの原因となります。
●振動や衝撃のある場所、風が直接あたる場所では使用しない。器具破損によるけが・過熱の原因となります。
●湿度の高い場所、塩素を使用している屋内プールでは使用しない。器具破損の原因となります。
●腐食性ガス・可燃性ガスの生じる場所では使用しない。器具破損の原因となります。

●明るく安全に使用するために、定期的に清掃・点検をする。３年に１回は電気工事店等の専門家による点検を実施し、不具合がある場合は交換する。
●照明器具には寿命があります。ＬＥＤ光源は寿命が来ても点灯し続けますが、設置して８～１０年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行していますので、点検・交換する。
（使用条件は周囲温度３０℃です。）

ご使用上の注意

●電波の弱い場所（山間・鉄筋建物等）では、ラジオや室内アンテナ使用のテレビに影響することがあります。
●器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビなどを使用するのはお避けください。リモコンを操作しても動作しないことがあります。
●器具の近くでワイヤレスマイクの使用はお避けください。雑音が入り正常に動作しないことがあります。
●ＬＥＤ素子は製造上、発光色、明るさにバラツキがあるため、同一製品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。また、同一器具内でもＬＥＤ素子のバラツキによる発光色のムラ、明るさのムラが生じることがあります。
●器具周囲に硫黄成分が存在する場所（温泉地など）での使用はお避けください。光学特性などに不具合が発生することがあります。
●照射距離が近い場合や被照射面によっては明るさのムラが発生することがあります。
●器具一体型のため、ＬＥＤ光源は交換できません。交換の際は器具ごと交換してください。
●冬季等、長時間使用しない施設では、周辺の湿気により絶縁が低下し、漏電による感電の原因となることがあります。湿気対策として定期的に通電してください。

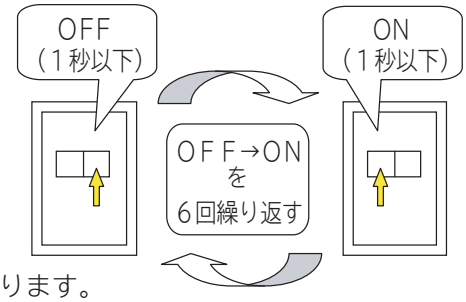
2．初期照度補正機能について（※初期照度補正形のみ対応）

●初期照度補正機能 ： 新しいＬＥＤ光源は初期に設計照度以上の明るさが出ています。
設計照度を考慮して明るさを自動で調光する機能です。

時間の目安
１秒以下：０．５～１秒

初期照度補正機能を解除して使用する場合の操作

照度補正機能を使用せず、定格出力で点灯させたい場合は、次の操作をしてください。同一スイッチ回路に接続されたすべての器具の照度補正機能が解除されます。



●電源ＯＮの状態から、１秒以下を目安に“ＯＦＦ→ＯＮ”の操作を６回繰り返す。６回目の電源ＯＮ状態で約３秒後に照度補正機能が解除されます。
※解除操作後、明るさが変化しない場合は
照度補正機能の解除が正しく行われていません。
再度、解除操作を行ってください。

●照度補正機能を解除した後に、上記の操作を行うと再度、照度補正機能に戻ります。
この操作をすると、照度補正機能の累積点灯時間タイマーがリセットされますのでご注意ください。

ご使用上の注意

●照度補正機能解除操作を行ったときに、万一、同一スイッチ回路に接続された器具の照度補正と定格出力の状態が混在した場合は次の操作をしてください。すべての器具が累積点灯時間タイマーがリセットされ、照度補正機能動作状態になります。
〔電源ＯＮの状態から、電源ＯＦＦ（１秒以下）→電源ＯＮ（１秒以下）を１６回繰り返す〕

●器具の汚れに対する補正はできません。定期的に清掃をしてください。

3．仕様

この製品は日本国内用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

形式	種別	定格入力電圧［V］	定格消費電力［W］	平均消費電力［W］※	定格入力電流［A］	点灯装置内蔵数［台］
MVE1403NN-J14B	初期照度補正形	１００－２４２	107.0-104.6 (AC200V時104.6)	９２．９	1.09-0.45 (AC200V時 0.56)	2
MVE1403NN-Z14B	連続調光形			—		
MVE0903NN-J14B	初期照度補正形		80.5-78.8 (AC200V時 78.8)	６９．７	0.81-0.34 (AC200V時 0.41)	
MVE0903NN-Z14B	連続調光形			—		

※ 初期照度補正機能による初期から寿命までの消費電力の平均値(AC200V時)

4．お手入れ

●みがき粉・アルカリ性薬品・ベンジン・合成洗剤・化学ぞうきんなどでふいたり、殺虫剤をかけない。
割れ・キズ・変色・落下によるけがの原因となります。
●点灯中や消灯直後は、器具が高温になっていますので、手を触れない。ヤケドの原因となります。

●お手入れは必ず電源を切ってから行う。感電・ヤケドの原因となります。
●清掃する際は水で浸したやわらかい布をよく絞り、汚れをふき取った後、乾いた布で拭く。

5．保証とアフターサービス

●照明器具の保証期間は、商品お買上げ日より１年間です。但し、点灯装置は３年間です。
●保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
●ご使用中、器具に異常が生じた場合は直ちに使用を中止し、電気工事店または照明サービスセンターに、器具の形式・故障状況を連絡のうえ修理を依頼してください。

照明サービスセンター：電話(0120)-335-762　受付時間：土日祝日を除く9：00-17：00

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12　電話(03)3502-2111